

AC・Netニュース

NO. 159
2008年
10月30日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

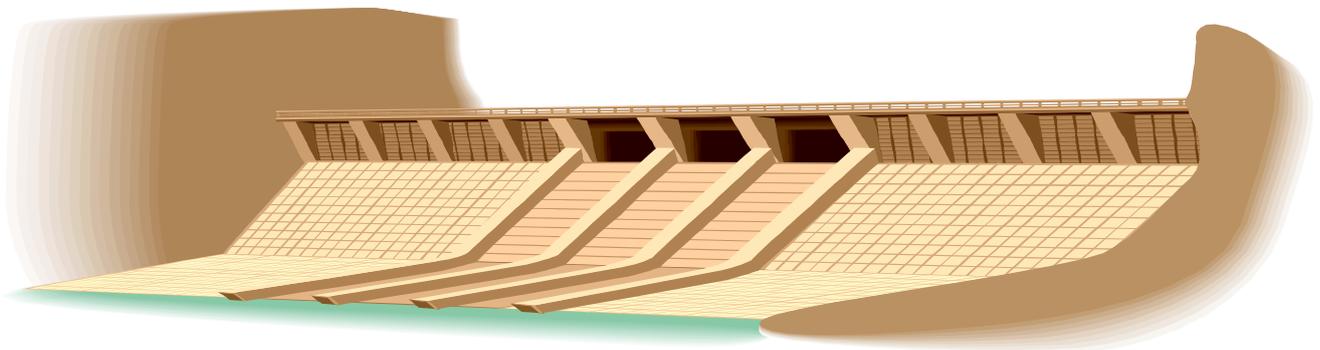
紅葉の候、皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先日行われました「アンビエント情報通信社会の展望」をテーマにした講演会には多数の参加をいただき、誠にありがとうございました。

11月のAC・Net 例会は、「黒部川第四発電所の見学会」を下記の通り予定しております。
皆様ふるってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

☆11月の例会 ・ 見学会

- ◆日 時： 2008年11月13日（木）・14日（金） 1泊2日
- ◆集合場所： 新大阪駅に 10：30 集合
- ◆出発時刻： 10：45
- ◆宿 泊： 黒部市内
- ◆見学内容： 黒部ダム 第四発電所他関連施設
- ◆講演会： 関西電力株式会社 北陸支社
土木グループグループリーダー太田 耕一氏
演題「黒部川水系出し平ダムと宇奈月ダムの連携排砂について」
- ◆参加費： 一人5千円



第176回 AC・Net例会 (11/13～11/14) ～見学会のご案内～

◇日時・集合時間など

日時： 11月13日(木)～14日(金) 1泊2日

集合場所・時間： 新大阪駅に10:30に集合

出発時刻：10:45

◇見学スケジュール

11月13日(木)

- ✦ 10:45 出発 専用バス車内にて昼食
東海北陸自動車道経由～
- ✦ 16:30頃 黒部市宇奈月温泉到着、休憩
- ✦ 17:50～18:40 ホテル会議室にて講演会
 - ・ 関西電力(株)北陸支社 土木グループ 太田耕一グループリーダー
 - ・ 「黒部水系水出し平ダムと宇奈月ダムの連携排砂について」
- ✦ 19:00～21:00 懇親会
- ✦ 21:00～22:30 自由時間
- ✦ 22:30～ 就寝

11月14日(金)

- ✦ 6:00 起床、朝食
- ✦ 7:45 ホテルを出発、徒歩で約10分
- ✦ 8:00 「黒部川電気記念館2階」に集合
- ✦ 8:37 出発、9:54樺平、10:54黒四発電所、
- ✦ 12:30 作廊、昼食
- ✦ 13:10 黒部ダム駅、14:21扇沢駅にて途中下車
- ✦ 14:30 専用バスに乗り換え帰阪
大町アルペンライン、北アルプスパノラマロード、中央・名神高速を経て
- ✦ 18:30頃 養老SAにて夕食
- ✦ 21:30頃 大阪到着

見学場所紹介

☆黒部川第四発電所

通称「くろよん」。

高さは186m、堤の長さは492m。日本最大、世界でも最高クラスの水力発電ダムです。特徴は、冬期の雪害防止と、中部山岳国立公園の自然景観維持の観点から、発電所・変電所などの全施設が地下150mにつくられています。

形式	ダム水路式
落差	落差 545.5m
出力	最大 335,000kW
発電開始年月日	昭和36年1月15日



☆黒部川電気記念館

黒部川電気記念館は、厳しくも美しい黒部峡谷の自然と、それに挑んだ人間のドラマを広くご紹介するために昭和62年、旧黒部川電力所跡地に建設されました。



☆黒部ダム駅

黒部ダム駅は、富山県中新川郡立山町にある関西電力が経営している関電トンネルトロリーバスの駅で、立山黒部アルペンルート のルート上にあります。黒部平駅からの立山黒部貫光鋼索線（黒部ケーブルカー）を利用してきた乗客は黒部湖駅で降りて黒部ダムの頂上を徒歩約15分で移動し、ここでトロリーバスに乗り換えます。

第 175 回 AC・Net (9/25) 例会報告

～講演会アンケートから～

日程：2008年9月25日(木)

場所：大阪新阪急ホテル

テーマ「アンビエント情報通信社会の展望」

☆第175回例会への多数のご参加、誠にありがとうございました。

☆アンケートから ご意見を掲載いたします。

□演題：「情報社会の未来－アンビエント情報社会－」

講師：日立総合計画研究所 研究第三部

部長 嶋田 恵一氏



- 実例も説明され、ある程度イメージ出来た。
- 従来から発展しつつある人間工学分野の「人間情報学 (Human Informatics)」の成果も取り入れ、今後の発展を期待します。
- 新しい話題を有難うございました。

□演題：「アンビエント情報社会基盤の構築に向けて－生物に学ぶ情報環境技術の確立－」

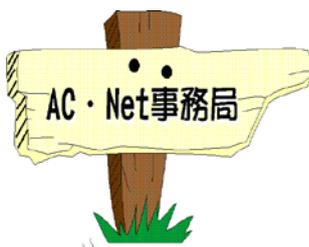
講師：大阪大学大学院 情報科学研究科

教授 村田 正幸 氏



- アンビエントは聞き慣れない言葉でした。生物に学ぶ情報技術は以前にもここで聴いた事がありますね。具体的にこの技術がどう開発され、且つ、どう応用していく、されていくのかという話しがこれからの講演で聴きたいです。
- 特定健診後の特定指導に使えないかと考えています。現在は被指導者の個人特性と属性に対してどの様な提供情報が効果的か分析の段階に過ぎませんが…。

【事務局からのお知らせ】



◎講演会の御案内は、メール配信及び KARC の Web サイト (www-karc.nict.go.jp/ACnet)にて行っております。

◎会員名簿情報に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡 588-2

独立行政法人 情報通信研究機構 神戸研究所 未来 ICT 研究センター内
TEL/FAX 078-969-2132/2119

E-mail acnet@po.nict.go.jp